

小・中・高校生の脊柱側弯症

当講演会は



対象事業です。

**入場無料
申込不要
先着300人**

平成29年 **6月17日(土)**

10:30~11:30(10:00開場)

会場: 県民共済 みらいホール

(中区桜木町1-1-8-2 県民共済プラザビル1階)

講演内容

10:30~11:30 講演

**小・中・高校生の脊柱側弯症
~側弯症を正しく理解するために~**

講師: 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
脊椎脊髄外科 **町田 正文**

脊柱側弯症は脊柱(背骨)が変形する病気で、小学校高学年から中学校の児童・生徒に最も多く発症します。

進行して重症化すると外見的な問題、腰・背部痛や呼吸器障害を起こし、手術による矯正が必要となるので、できるだけ早く発見し治療を始めることが大切です。

講演では、「側弯症とはどんな病気なのか」、「側弯症の治療法」など、側弯症を正しく理解できる内容をお話します。

お子さんが学校検診を受けた後に専門医の受診を勧められた、専門医から精密検査を受けるように言われた、などの保護者の方には、ぜひ参加いただきたいと思えます。

正しい知識を身に付けることは、病気への不安の解消にもつながります。

◇**入場無料**

◇**事前申込み不要**

当日直接会場へお越しください。

(定員:300人)

◇**手話通訳・一時保育あり**

※手話・保育をご希望の場合は、6月8日(木)までにご連絡ください。

(一時保育は2歳以上未就学児)

会場案内

県民共済 みらいホール(県民共済プラザビル1階)

◇JR根岸線「桜木町駅」下車徒歩3分

◇横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車徒歩4分

◇みなとみらい線「みなとみらい駅」下車徒歩5分



<お問合せ> 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター総務課
横浜市磯子区滝頭1-2-1 TEL:753-2500(代) FAX:753-2859
E-mail by-no-kouen@city.yokohama.jp

講師 町田正文医師

◆専門資格

日本整形外科学会専門医・脊椎脊髄病医
日本脊椎脊髄病学会指導医
日本リハビリテーション学会専門医
日本骨粗鬆症学会認定医

◆学会活動等

国際側弯症学会より

Russell A.Hibbs Basic Research Awardを受賞

米国側弯症学会より研究アワード受賞

日本整形外科学会学会奨励賞受賞

日本脊椎脊髄病学会学会奨励賞受賞

1997年に米国カンザス大学整形外科客員教授



◆骨粗鬆症・脊柱変形外来実施日

毎週火曜日

脳卒中・神経脊椎センターについて

脳卒中・神経疾患と脊椎脊髄疾患、リハビリテーションの病院です。

＜主に対象となる症状＞

脳卒中...脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など

神経疾患...めまい・頭痛・しびれ・麻痺・意識障害・歩行障害・けいれん・物忘れなど

脊椎脊髄疾患...腰痛・肩こり・手足のしびれなど

【JR根岸駅からバス】

135系統「根岸駅前」行
（「脳卒中・神経脊椎センター」経由）
→「脳卒中・神経脊椎センター」下車
徒歩0分

【京急・市営地下鉄 上大岡駅からバス】

133系統「根岸駅前」行
→「滝頭地域ケアプラザ前」下車
徒歩5分

【無料シャトルバス】

市営地下鉄「吉野町駅」、京急「南太田駅」から無料シャトルバスを運行しています。

【市営地下鉄 弘明寺駅からバス】

9系統「滝頭・磯子駅」行
→「滝頭地域ケアプラザ前」
下車徒歩5分

【市営地下鉄 吉野町駅からバス】

113系統「磯子車庫前」行
156系統「滝頭」行
→「根岸橋」下車徒歩8分

※詳しくは病院ホームページをご覧ください

